

2026年7月15日

各位

会社名 グロースエクスパートナーズ株式会社

代表者名 代表取締役社長 渡邊 伸一

(コード：244A、東証グロース市場)

問合せ先 取締役コーポレート統括本部長 河西 健太郎

(TEL. 03-5990-5423)

2026年8月期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025年10月15日に公表いたしました、2026年8月期連結業績予想につきまして、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想値と決算値の差異

(百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	5,608	801	828	516	155.12
今回発表予想 (B)	4,657	413	444	272	81.28
増減額 (B－A)	△951	△388	△384	△244	△73.84
増減率 (%)	△17.0	△48.4	△46.4	△47.3	△47.6
前期 2025 年 8 月期 実績	5,086	774	870	600	183.91

2. 差異が生じた理由

市場環境の変化に伴う支援領域の変容および顧客ニーズの高度化への対応を進め、下期偏重の計画に沿って推移したものの、上期の進捗不足を十分に補完できず、想定していた業績水準を下回る見込みとなりました。特定顧客への依存低減に向け、新規顧客基盤の拡大を優先するとともに、支援体制の整備や取り組みテーマの拡張に向けた試行を重ねた結果、先行投資が増加し、業績予想を修正いたします。

(売上高)

DX関連の需要は引き続き堅調に推移しているものの、一部顧客における経営体制の変更に伴い、医療業界向け案件を中心に受注・売上計上の時期が翌期以降へ後ろ倒しとなったこと、および既存の大型案件の端境期が重なったことにより、売上高は前回発表予想を下回る見込みとなりました。また、特定顧客への依存リスクの低減に向けて新規顧客層の開拓および顧客基盤の拡大を優先したことから、当期における売上拡大は限定的となりました。

(利益)

利益面につきましては、売上高の減少に伴う売上総利益の減少に加え、顧客基盤の拡大過程における価格面での戦略的な対応、ならびに中長期的な成長に向けた人財の採用・育成および研究開発等への先行投資による販管費の増加により、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益はいずれも前回発表予想を下回る見込みです。

※将来に関する記述等についてのご注意

上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上